

# 病理の視点から学ぶ； がん免疫と腫瘍内微小環境の基本から 最近の話題まで

2024年2月29日（木） 17:30-18:30  
金沢医科大学医学教育棟3階 病理診断室



**菰原 義弘 先生**  
熊本大学 大学院生命科学研究部  
細胞病医学講座 教授

## ご略歴

2000年 熊本大学 医学部 卒業  
2005年 熊本大学 大学院医学研究科博士課程 修了（病理学第二）  
2005年 久留米大学 先端がん治療研究センター（免疫学） 研究員  
2007年 米国 ピッツバーグ大学 「組織的な若手研究者等海外派遣プログラム」 短期留学  
2011年 熊本大学大学院生命科学研究部細胞病理学 講師  
2014年 熊本大学大学院生命科学研究部細胞病理学 准教授  
2021年 熊本大学大学院生命科学研究部細胞病理学 教授（現職）

研究分野 実験病理学 人体病理学

学会活動 日本病理学会、日本癌学会、日本リンパ網内系学会、日本臨床細胞学会、マクロファージ分子細胞生物学研究会、  
日本臨床分子形態学会、日本肉腫学会、日本樹状細胞研究会、日本神経病理学会、日本がん免疫学会

担当 金沢医科大学 臨床病理学 山田壮亮教授 / 共催 次世代北信がんプロ  
問い合わせ先 金沢医科大学 学事部 大学院課 [d-gakuin@kanazawa-med.ac.jp](mailto:d-gakuin@kanazawa-med.ac.jp)

近年、がんに対する免疫療法が多数の診療科で行われるようになり、がんに関わる医療関係者はがん免疫の理解が必要となっています。本セミナーでは病理診断時に遭遇する様々な所見（3次リンパ装置、リンパ球浸潤、PD-L1発現）に基づいて、がん免疫の基本から最新の研究までを分かりやすく紹介します。私たちが取り組んでいるマクロファージを中心としたがん微小環境の研究についても簡単に紹介します。

